

## 保証とアフターサービス

### ●保証書

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って頂き内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

※保証の対象は消耗品を除きます。

### ●補修用性能部品の最低供給年限

この製品の補修用性能部品の最低供給年限は製造終了後3年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ●修理を依頼される場合

故障かな?と思ったら、電源をお切りになって、販売店にご連絡下さい。

### ●保証期間中は

修理の際は保証書をご提示下さい。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

### ●保証期間が過ぎている時は

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご相談下さい。

## 保証対象外

- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃による故障などお取り扱いが不適当なため生じた故障、もしくは損傷の場合。
- 火災・地震・水害・ガス害・塩害・その他の天変地変・公害または異常電圧による故障もしくは損傷の場合。
- ねずみ・ゴキブリなどによる基板・配線などへの破損による故障の場合。
- その他、弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
- 消耗品は使用頻度で異なる為、対象外とさせていただきます。

## 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行う事をお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご呈示の上、お買い上げの販売店にて修理をご依頼下さい。

品名	ソルト		
無料修理保証期間	1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様	住所 〒		
	TEL		
	氏名		
販売店名	様		
	印		

## 説明書

# SOLT

- ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

## 目次

目次.....	1
製品仕様.....	2
安全上のご注意.....	3~4
製品別の構成品.....	5
各部位の名前.....	6~7
機能説明.....	8
呼び出しベル／取り消しベルの登録方法.....	9
F1 呼び出し番号登録.....	10~11
F1 複数の受信機の設定／呼び出しベル追加・交換時の設定.....	12~14
F2 音の設定.....	15~16
E1 取り消しベルの音色・音量設定.....	17~18
F3 音の繰り返し回数設定.....	19~20
F4 指定音の設定.....	21~22
F5 取り消し重複受信時間の設定.....	23~24
F6 呼び出し番号の設定.....	25~26
F7 個別呼び出し番号の指定削除.....	27~28
F8 呼び出し番号の全体削除.....	29~30
F9 登録全体の表示及び個別呼び出し番号の削除.....	31~32
SOLT関連商品.....	33

## 製品仕様

Model	MTJ-1XBK / MTJ-1PBK / MTJ-2XBK	MTJ-23JC
周波数 (MHz)	429.1875	
周波数誤差	±10 ppm	
データ速度	1800 bps	
チャンネル割当て	12.5 KHz	
周波数変調	FSK (±3KHz)	
出力	10mW (Max)	
感度	N/A	-118dBm (at 12dB)
電源	DC 3V CR2032 Coin Cell	DC 12V/1A Adapter
サイズ (mm)	67Wx42Lx11H / 60Øx15 / 74Wx46Lx11H	288W x 133L x 40H
電池寿命	More than 1year (@15 Calls / day)	External Power
アンテナ	PCB (Internal)	Tilt base snap-in_dipole (External)

## 安全上のご注意

- ※ ご使用前に「安全のご注意」をお読みのうえ正しくお使いください。  
注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。
- ※ 注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱をすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### ⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱をすると人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### ⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱をすると人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの想定される内容を示しています。

## ⚠ 警告



- お手入れの前には、充電プラグを抜いてください。(感電のおそれがあります。)
- 電源コードを抜くときはコードを持たずに必ず安全な部分を持って抜いて下さい。(感電やショートして発火することがあります。)
- 煙が出たり、変な臭いや音がするときは、すぐに電源を抜いて下さい。(火災や感電の恐れがあります。)
- 内部に水や異物などが入ったときや外装ケースが破損したときは使うのをやめ電源を抜いて下さい。(火災や感電の恐れがあります。)



- コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電やショートして発火することがあります。)
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。(感電やショートして発火することがあります。)



- 防水ではありません。濡れた手や製品に水や洗剤をかけないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。(火災や感電のおそれがあります。)



- 製品を乱暴に扱わないでください。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。(火災や感電のおそれがあります。)



- 修理技術者以外の方は、分解したり、修理・改造は行わないでください。(火災や感電のおそれがあります。)

## ⚠ 警告 ⚠ 注意



- 湿度な場所や火気の近くでは使用しないで下さい。(変形・故障の原因となります)
- ご希望により送付された呼び出しベル用の両面テープは粘着力があり壁紙等には貼らないで下さい。壁紙が剥がれる恐れがあります。



- MTJ-23JC受信機・MTJ-SR5中継機を移動させるときはアンテナを折りたたんでから移動させて下さい。
- 送信機・消去機のボタン電池は極性に注意して表示通りに入れて下さい。また新しい電池と古い電池、種類の異なるボタン電池を混ぜて入れないで下さい。(電池の液漏れ・故障の原因となります。)



- 長期間ご使用にならないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて下さい。(火災の原因となります)
- めれた手で電源プラグの抜き差しはしないで下さい。(感電の原因となります。)



- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないで下さい。(火災や感電の恐れがあります)



- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないで下さい。
- 通気孔をふさがしないで下さい。(火災や故障の原因となります)
- 磁気を帯びたものを近づけないで下さい。(故障の原因となります)

### ご注意

- ソルト(SOLT)は報知・連絡用です。生命救済、犯罪防止を目的とした機器ではありません。
- 電波の届く距離は使用場所や条件によって短くなる場合があります。

### ■ 設置場所に関するご注意

電波を受信するMTJ-23JC受信機・P7腕時計型受信機・SR5中継機は周囲のノイズ(妨害電波)に影響を受けた場合、送信機・消去機からの信号を的確に受信できず正常に動作しない場合があります。

特にP7ではアンテナが極小のため通常の受信機より衰えます。

MTJ-23JC受信機・中継機はノイズ(妨害電波)を発生させやすい機器から2メートル以上離して設置するようにしてください。※時計型受信機は移動の際には近くを確認して下さい。

また壁面に設置されるときは、その壁の裏側にもご注意下さい。

他に、電波やノイズを発生させやすい機器がある場合は事前にご相談ください。

◎ ノイズ(妨害電波)を発生しやすい機器の例

空調機・室外機/冷蔵庫/冷蔵ケース・室外機/通信関連の中継機(OES(order entry system))・携帯電話・無線LAN・WiFi)その他消費電力(W数)の多い電気器具のオン・オフ時など。

## 製品別の構成品

### 受信機



MTJ-23JC

ガイダンス機能付

ホルダー(固定ネジ 2本)



アダプタ

### 送信機

取り消しベル  
(消去機)



MTJ-1XBK

呼び出しベル  
(送信機)



MTJ-1PBK

呼び出しベル  
(キャンセル付)



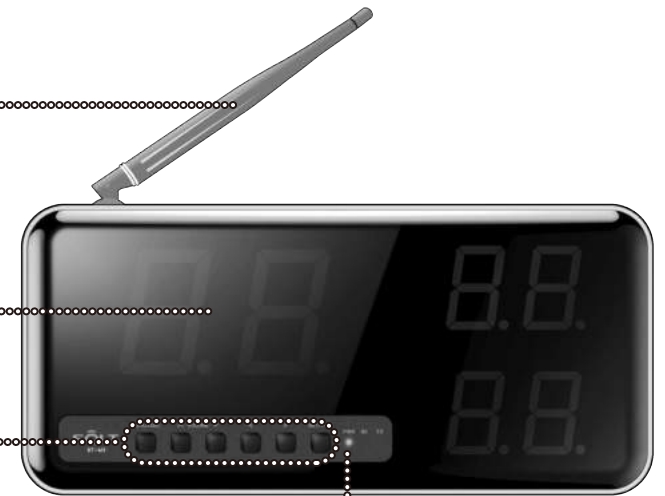
MTJ-2XBK

※電波法に定められたベルには特殊ネジを使用しています。  
電池交換の際には販売店へお問い合わせ下さい。

## 各部位の名前

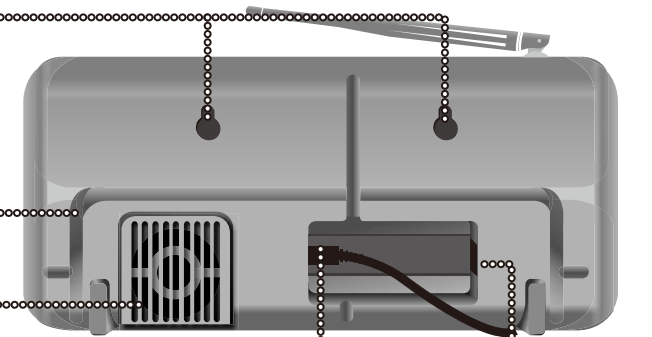
### 前面

- ① 折り畳み式アンテナ
- ② 呼び出し番号の表示
- ③ 設定ボタン
- ④ 電源ランプ[PWR]



### 裏面

- ⑤ ホルダー固定ホール
- ⑥ アダプタケーブルガイド
- ⑦ 内蔵スピーカー
- ⑧ アダプタ入力 (DC12V1A)
- ⑧ LANポート  
MTJ-23JCPでは  
パトライト出力端子

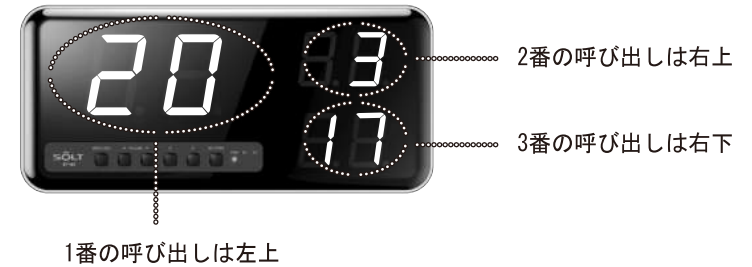


## 機能説明

### ① ディスプレイ順番

1番の呼び出しは左上 / 2番の呼び出しは右上 / 3番の呼び出しは右下  
(その後の呼び出しはディスプレイされないが、順番通りに保存される)

[例示画面]



② 保存できるディスプレイ : 最大50個(ディスプレイされた3個を含む)  
50番目以降の呼び出し(Call)は無視される。

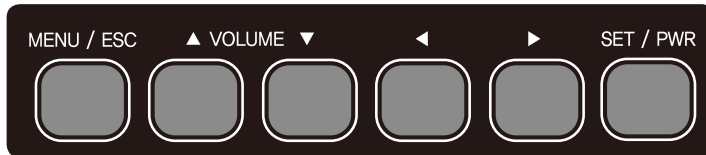
③ ディスプレイされた呼び出し番号が1個取り消されると、  
4番目に保存された呼び出し番号が右下に新しくディスプレイされる。

[例示画面]



左上の番号を取り消すと、4番目に保存された呼び出し番号が右下に新しくディスプレイされる。

### 設定ボタン



MENU / ESC	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定モードのメニューボタン</li> <li>ローマ字モード/数字モードの切り替えボタン</li> </ul>
▲ ▼	<ul style="list-style-type: none"> <li>上・下の方向操作ボタン</li> <li>音量(VOLUME)調節ボタン(0~9段階): 初期設定値は5段階</li> </ul> <p>※ ご希望の段階に音量設定を行った後、SETボタンを押して保存してください。</p>
◀ ▶	<ul style="list-style-type: none"> <li>左・右の方向操作ボタン</li> </ul>
SET / PWR	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種機能モードの設定値を保存するボタン</li> <li>電源ボタン ON / OFF</li> </ul>

### アダプタ入力:DC12V 1A(付属専用アダプタをご使用下さい。)

アダプタは消耗品です。  
ご使用中に発生するアダプタの故障は、取扱説明書において保証するアフターサービス、及び交換基準の対象外になります。



AC110V入力、 DC12V 1A

※販売店にお問い合わせ下さい。

## 呼び出しベル／取り消しベルの登録方法

キャンセル付呼び出しベルの場合、

呼び出し (call) だけを登録させると取り消し (cancel) は自動で登録される。

### ●呼び出しベル(キャンセル機能付)

MTJ-2XBK



キャンセルボタン

呼び出し(call)ボタン

順番に関係なく該当する呼び出しベルの呼び出し番号だけが消えます。

呼び出しベルと取り消しベル分離型の場合、

### ●呼び出しベル

MTJ-1PBK



呼び出し(call)ボタン

### ●取り消しベル

一番先に呼び出された番号から順番に取り消す。

MTJ-1XBK



キャンセルボタン

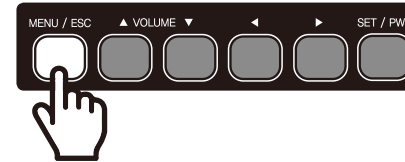
※ボタン電池が1個のため、消耗目安は約2ヶ月です。



## 呼び出し番号の登録

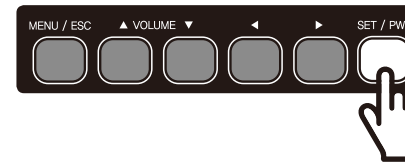
・新しい呼び出し番号を登録する機能

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。 呼び出し番号の登録モードです。



・機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) SETボタンを押します。



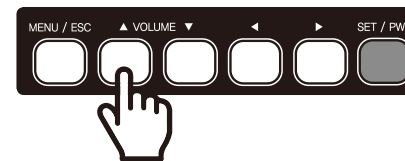
・画面に[0]が表示され、点滅します。

(3) 上下左右(▲▼◀▶)のボタンを利用して希望する番号に設定します。

・左右(◀▶)のボタンを利用して桁数を移動します。 桁数を移動します。

・MENUボタンを利用して数字モードとローマ字モードの切り替えを行います。

ローマ字モードです。 / 数字モードです。



数字モード


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 (空白)

ローマ字モード

A b C d E F G H I J K L N n o P q r  
S t U v W X Y Z - \_ (空白)

(4) SETボタンを押します。  呼び出しベルを押してください。



(5) 登録する取り消しベルのボタンを押します。  登録されました。




呼び出しベルと取り消しベル分離型の場合、取り消しベルの番号を設定して下さい。

- ・設定番号0に取り消しベルを設定します。  
※お客様のご希望番後での設定も可能です。

(6) 登録する呼び出しベルのボタンを押します。  登録されました。



- ・設定した番号にベル登録が完了しました。  
他のベル を登録するには(3)~(5)の過程を繰り返します。
- ・呼び出し/取り消しベルの場合、呼び出し(call)だけを登録させると取り消し(cancel)は自動で登録される。

※ 既に登録された呼び出しベルを押した場合、  既に登録されています。  
というメッセージが表示されて、登録されません。

(7) 登録が完了したら、MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。



※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼) ボタンを利用して移動します。

(8) MENU/ESCボタンを押します。



※ 呼び出しベルと取り消しベルの同一番号設定も可能です。

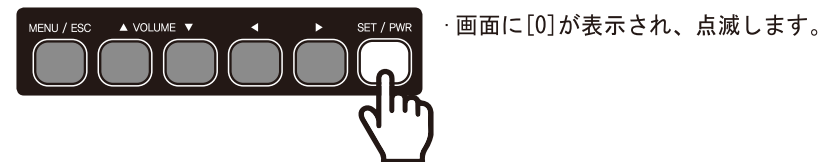


## 複数の受信機の設定 呼び出しベル/取り消しベル追加・交換時の設定


(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。  呼び出し番号の登録モードです。



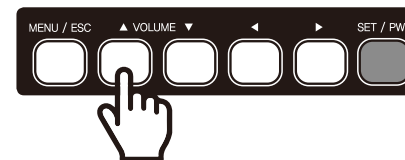
(2) SETボタンを押します。



(3) 上下左右(▲▼◀▶)のボタンを利用して希望する番号に設定します。

- ・左右(◀▶)のボタンを利用して桁数を移動します。  桁数を移動します。
- ・MENUボタンを利用して数字モードとローマ字モードの切り替えを行います。

 ローマ字モードです。 / 数字モードです。



(4) SETボタンを押します。  呼び出しベルを押してください。





## 複数の受信機の設定

・1つの呼び出しベル・取り消しベルで複数の受信機を登録する機能

受信機(①)と同一番号で  
受信機(②)にベルを登録します。

『呼び出し番号の登録(P8~P9)』の(1)~(4)までを行って下さい。

(5) 登録する呼び出しベルのボタンを押します。  登録されました。



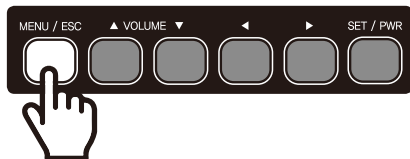
- ・設定した番号にベル登録が完了しました。
- ・呼び出し/取り消しベルの場合、呼び出し(call)だけを登録させると取り消し(cancel)は自動で登録される。
- ※ 既に登録された呼び出しベルを押した場合、

 既に登録されています。

というメッセージが表示されて、登録されません。

他のベルを設定するには(3)~(6)までを繰り返します。

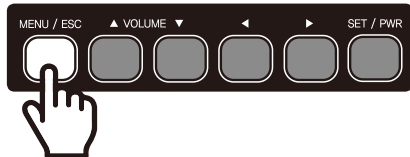
(6) 登録が完了したら、MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。



・画面に [F1] が表示され、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼) ボタンを利用して移動します。

(7) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[--]が表示され、受信待機状態になります。

## 呼び出しベル/取り消しベル 追加・交換時の設定

・新しい送信機を既存番号に登録する機能

『呼び出し番号の登録(P8~P9)』の(1)~(4)までを行って下さい。

※取り消しベルは番号を表示しないので、[F7]で確認して下さい。(削除しないで下さい。)

(5) 登録する呼び出しベルのボタンを押します。  登録されました。

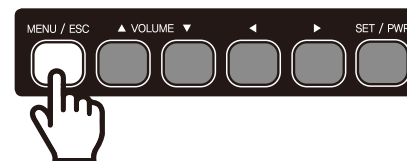


・追加・交換のチャンネル番号にベル登録が完了しました。

※交換チャンネルの場合は、既に登録された番号なので、

 既に登録されています。 というメッセージが表示されます。

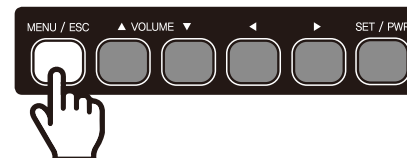
(6) 登録が完了したら、MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。



・画面に [F1] が表示され、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼) ボタンを利用して移動します。

(7) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[--]が表示され、受信待機状態になります。





## 音の設定

・受信機のベル音を設定する機能

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。🔊 呼び出し番号の登録モードです。



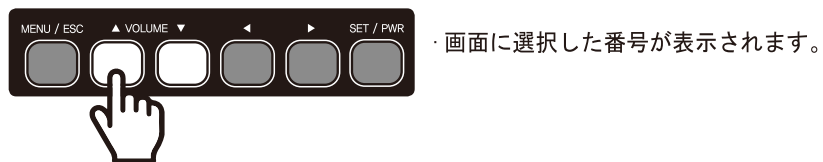
(2) (▲) ボタンを1回押します。🔊 音の設定モードです。



(3) SETボタンを押します。🔊 初期設定のベル音[1]が出力されます。



(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して希望するベル音を選びます。



※ 上下(▲▼)ボタンを利用して、移動する度に該当するベル音出力されます。

(5) SETボタンを押します。🔊 設定されました。



※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(6) MENU/ESCボタンを押します。



### ベル音の種類 (初期設定値 : ピンポン1)

1	ピンポン1 (初期設定)	12	ピンポン8
2	ピンポン2	13	ピンポン9
3	ピンポンピン1	14	ピンポン10
4	ピンポンピン2	15	チャイムベル1
5	ピンポン3	16	チャイムベル2
6	ピンポン4	17	牛
7	ピンポン5	18	豚
8	落滴音	19	鶏の鳴き声
9	ピンポンピン3	20	サイレン
10	ピンポン6	21	鳥の鳴き声1
11	ピンポン7	22	鳥の鳴き声2

※ 待機画面の状態でも上下(▲▼)ボタンで音量の変更ができます。

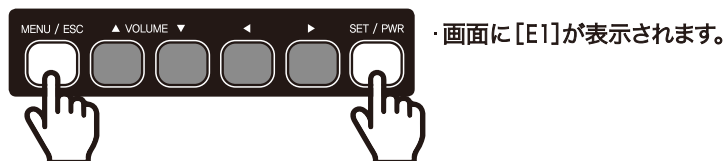


## 取り消しベル(消去機)の音色・音量設定

・取り消しベルのベル音を設定する機能

※ガイダンスなし

(1) MENU/ESCボタンとSET/PWRボタンを同時に約3秒間長く押します。



・画面に[E1]が表示されます。

(2) (▲)で音色・音量設定を選びます。

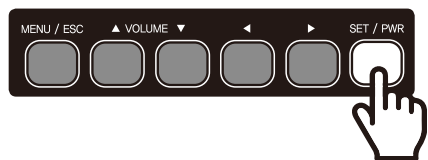


●音色設定・・・画面に[E2]を表示します。

●音量設定・・・画面に[E3]を表示します。

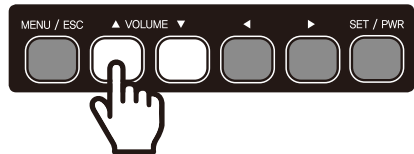
※画面の[E-1]は使用しません。

(3) SETボタンを押します。



・設定モードに入ります。

(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して希望する音色・音量を選びます。



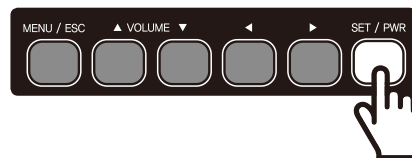
●音色設定

・・・上下(▲▼)ボタンを利用して、移動する度に該当する音色の番号が表示されます。

●音量設定

・・・上下(▲▼)ボタンを利用して、移動する度に該当する音量の番号が表示されます。

(5) SETボタンを押します。



●音色設定

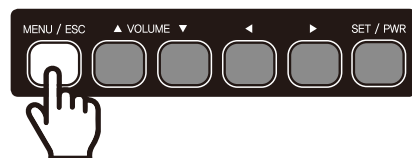
・・・画面に[E2]が表示され、前の段階に戻ります。

●音量設定

・・・画面に[E3]が表示され、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(6) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[---]が表示されて、受信待機状態になります。

### ベル音の種類 (初期設定値 : ピンポン1)

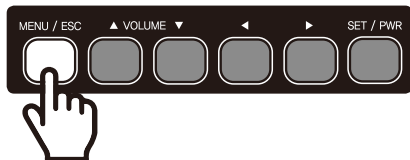
1	ピンポン1 (初期設定)	12	ピンポン8
2	ピンポン2	13	ピンポン9
3	ピンポンピン1	14	ピンポン10
4	ピンポンピン2	15	チャイムベル1
5	ピンポン3	16	チャイムベル2
6	ピンポン4	17	牛
7	ピンポン5	18	豚
8	落滴音	19	鶏の鳴き声
9	ピンポンピン3	20	サイレン
10	ピンポン6	21	鳥の鳴き声1
11	ピンポン7	22	鳥の鳴き声2



## 音の繰り返し回数の設定

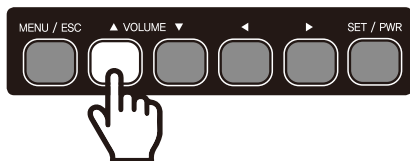
・呼び出しベルを受信した時、ベル音の繰り返し回数を設定する機能

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。  呼び出し番号の登録モードです。



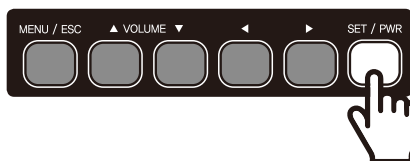
・機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) (▲) ボタンを2回押します。  音の繰り返し回数の設定モードです。



・画面に[F3]が表示されます。

(3) SETボタンを押します。



・画面に[1]が表示されます。

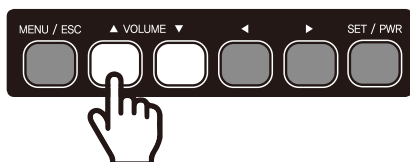
※ 初期設定値は1です。(単位:回数)

例) 設定値1 : ピンポン


設定値2 : ピンポン、ピンポン

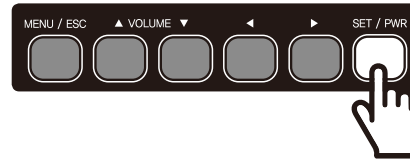
設定値3 : ピンポン、ピンポン、ピンポン ...

(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して希望する数字に設定します。



・画面に選択した番号が表示されます。

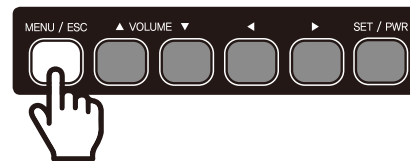
(5) SETボタンを押します。  設定されました。



・画面に[F3]が表示されて、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)のボタンを利用して移動します。

(6) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[--]が表示されて、受信待機状態になります。



## 指定音の設定

・各々の呼び出し番号毎に、受信ベルの音を違った音に設定する機能

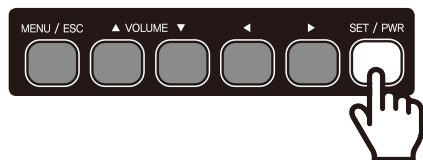
(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。 呼び出し番号の登録モードです。



(2) (▲) ボタンを3回押します。 指定音の設定モードです。



(3) SETボタンを押します。



・画面に登録された呼び出し番号やベル音の番号が表示されて、点滅します。

[例示画面]



呼び出し番号

ベル音の番号

(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して、変更しようとする呼び出し番号を選択します。



(5) SETボタンを押します。



(6) 上下(▲▼)ボタンを利用して、変更しようとするベル音を選択します。

ベル音が順次出力されます。



(7) SETボタンを押します。 変更しますか?

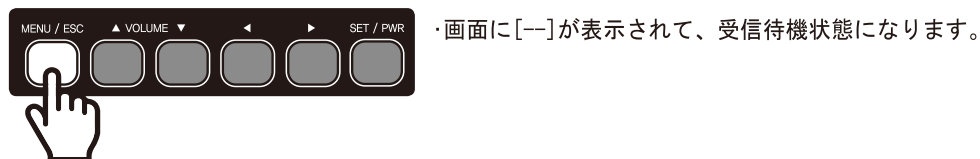
(8) SETボタンを押します。 変更されました。



(9) MENU/ESCボタンを押します。



(10) MENU/ESCボタンを押します。





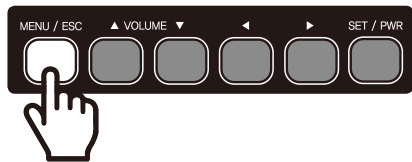
## 取り消し重複受信時間の設定

(通常は使用しない機能です)

・一定時間の間、取り消しベルの取り消し受信を制限する機能

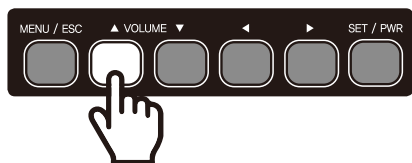
※中継機を使用する際に設定します。(タイムラグ設定)

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。  呼び出し番号の登録モードです。



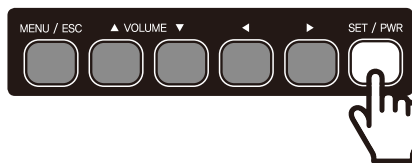
・機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) (▲) ボタンを4回押します。  取り消し重複受信時間の設定モードです。



・画面に[F5]が表示されます。

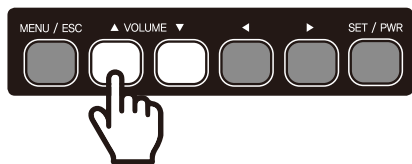
(3) SETボタンを押します。



・画面に[3]が表示されます。

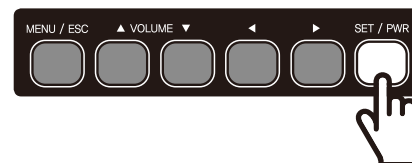
※ 初期設定値は3です。(単位:秒)

(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して希望する数字に設定します。



・画面に選択した数字が表示されます。

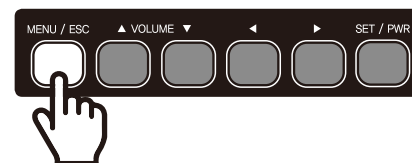
(5) SETボタンを押します。  変更されました。



・画面に[F5]が表示されて、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(6) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[--]が表示されて、受信待機状態になります。

### 取り消し重複受信時間とは？

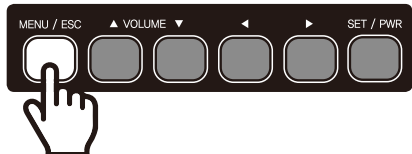
一定時間の中に2個以上取り消しベルを押しても、取り消しは1回として認識して処理する機能です。  
[初期設定値は3であり、3秒間複数個の取り消しベルを押しても、1度だけ取り消します。]  
この機能は取り消し専用ベル(MTJ-1XBK)を押した場合の機能であり、呼び出し/取り消しベル(MTJ-2XBK)の取り消しボタンの機能とは関係ありません。



## 呼び出し番号の変更

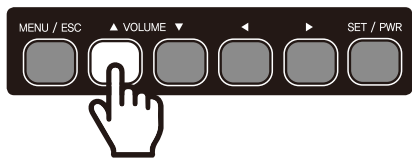
・登録された呼び出し番号を他の番号に変更する機能

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。 呼び出し番号の登録モードです。



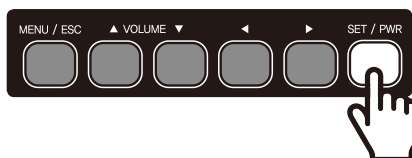
・機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) (▲) ボタンを5回押します。 呼び出し番号の変更モードです。



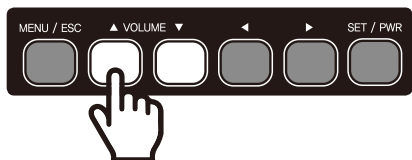
・画面に[F6]が表示されます。

(3) SETボタンを押します。



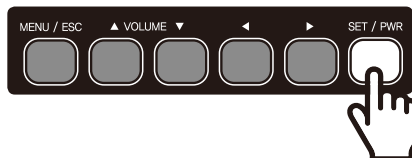
・画面に登録された呼び出し番号が表示されます。

(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して、変更しようとする呼び出し番号を選択します。



・画面に選択された番号が表示されます。

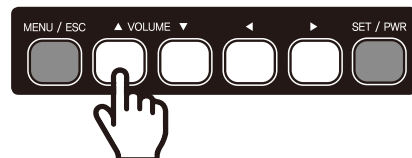
(5) SETボタンを押します。



・画面に最後の桁数が点滅します。

(6) 上下左右(▲▼◀▶)ボタンを利用して、希望する番号に変更します。

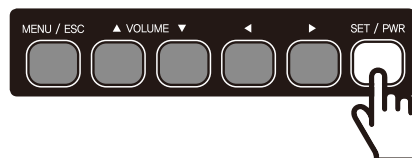
・左右(◀▶)ボタンを利用して桁数を移動します。



・画面に設定した番号が表示されます。

(7) SETボタンを押します。 変更しますか? ・画面に設定した番号が点滅します。

(8) SETボタンを押します。 変更されました。



・画面に登録された他の番号が表示されます。

・設定した番号に呼び出し番号が変更されて、他の呼び出し番号を変更するには、(4)~(8)の過程を繰り返します。

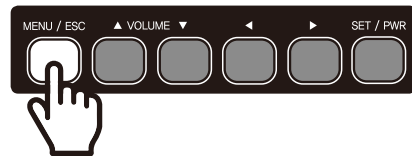
(9) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[F6]が表示されて、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(10) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[---]が表示されて、受信待機状態になります。

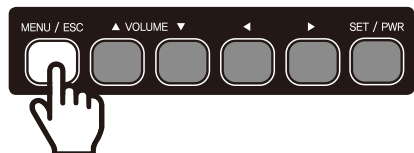


## 個別呼び出し番号の指定削除

(通常は使用しない機能です)

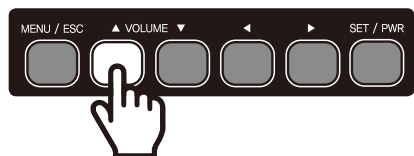
・登録された呼び出し番号を指定して削除する機能

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。📞 呼び出し番号の登録モードです。



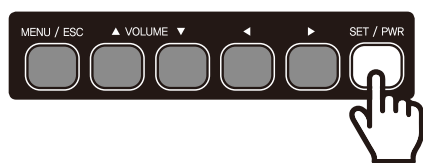
・機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) (▲) ボタンを6回押します。📞 個別呼び出し番号の指定削除モードです。



・画面に[F7]が表示されます。

(3) SETボタンを押します。

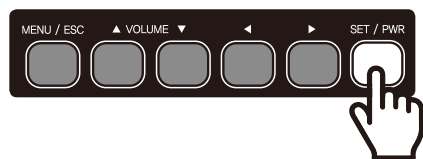


[例示画面]



登録された全体呼び出しベル数

(4) SETボタンを押します。📞 呼び出しベルを押してください。



[例示画面]



登録された全体呼び出しベル数

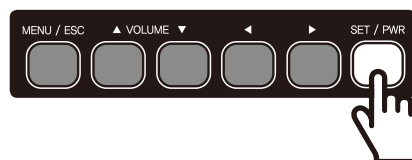
・画面に[--]表示が点滅します。

(5) 削除する呼び出しベルのボタンを押します。📞 削除しますか?



・画面に選択した呼び出し番号が表示されて、点滅します。

(6) SETボタンを押します。📞 削除されました。



・画面に[--]表示が点滅します。

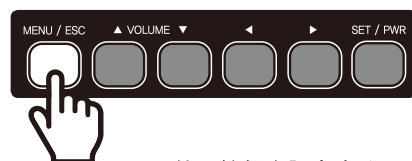
・指定した呼び出し番号が削除され、他の呼び出し番号を削除するには、(4)~(6)の過程をだけ繰り返します。

[例示画面]



登録された全体呼び出しベル数

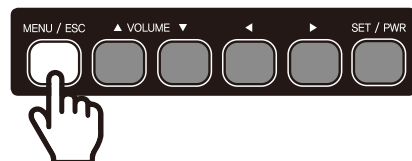
(7) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[F7]が表示されて、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(8) MENU/ESCボタンを押します。



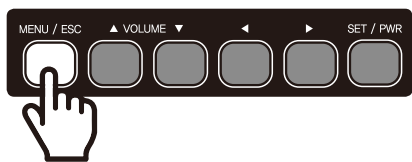
・画面に[--]が表示されて、受信待機状態になります。



## 呼び出し番号の全体削除

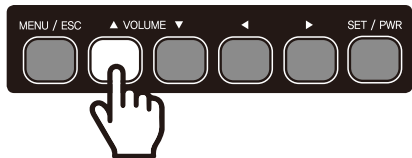
登録された呼び出し番号全体を削除する機能

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押しします。 呼び出し番号の登録モードです。



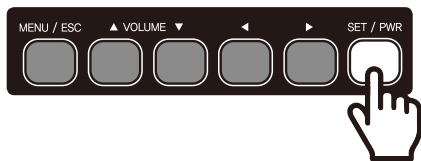
機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) (▲) ボタンを7回押しします。 呼び出し番号の全体削除モードです。



画面に[F8]が表示されます。

(3) SETボタンを押します。



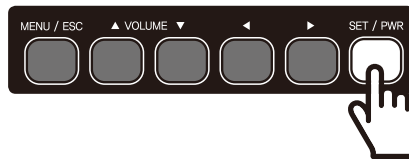
画面に[AL]表示が点滅します。

[例示画面]



登録された全体呼び出しベル数

(4) SETボタンを押します。 番号全体を削除しますか?



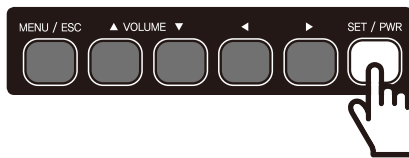
画面に[DE]が表示されて、点滅します。

[例示画面]



登録された全体呼び出しベル数

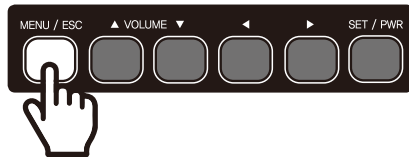
(5) SETボタンを押します。 削除されました。



画面に[F8]が表示されて、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(6) MENU/ESCボタンを押します。



画面に[--]が表示されて、受信待機状態になります。



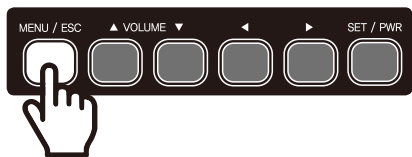


## 登録全体の表示及び個別呼び出し番号の削除

- ・登録された全体呼び出し番号の確認
- ・登録された呼び出し番号の個別削除

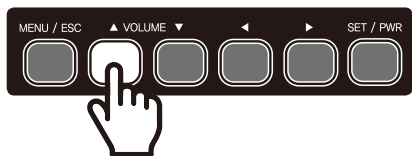
### 登録全体の表示

(1) MENU/ESCボタンを約3秒間長く押します。 呼び出し番号の登録モードです。



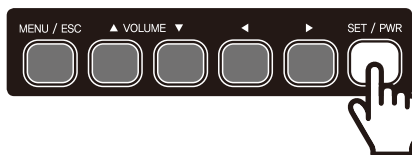
・機能モードから入り、画面に[F1]が表示されます。

(2) (▲) ボタンを8回押します。 登録全体の表示及び個別呼び出し番号の削除モードです。



・画面に[F9]が表示されます。

(3) SETボタンを押します。



・画面に登録された呼び出し番号が表示されます。

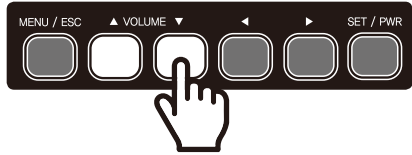
[例示画面]



呼び出し番号

登録された全体呼び出しベル数

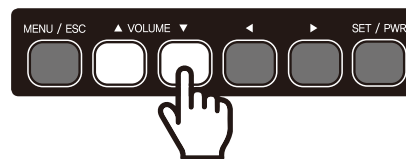
(4) 上下(▲▼)ボタンを利用して登録された全体呼び出し番号を確認することができます。



・画面に登録された呼び出し番号が順次表示されます。

## 個別呼び出し番号の削除

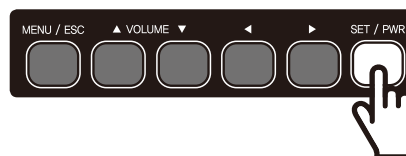
(5) 上下(▲▼)ボタンを利用して削除しようとする呼び出し番号を選択します。



・画面に選択した呼び出し番号が表示されて、点滅します。

(6) SETボタンを押します。 削除しますか?

(7) SETボタンを押します。 削除されました。



[例示画面]



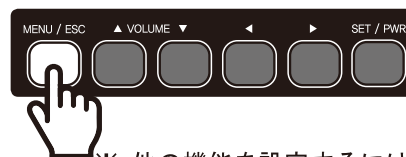
呼び出し番号

登録された全体呼び出しベル数

・選択した呼び出し番号が削除されて、登録された全体呼び出しベル数を変更されます。

・他の呼び出し番号を削除するには、(5)~(7)の過程を繰り返します。

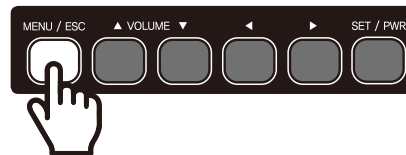
(8) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[F9]が表示されて、前の段階に戻ります。

※ 他の機能を設定するには、上下(▲▼)ボタンを利用して移動します。

(9) MENU/ESCボタンを押します。



・画面に[---]が表示されて、受信待機状態になります。